



PETボトルリサイクル推進協議会

社団法人 全国清涼飲料工業会
PETボトル協議会
日本園芸農業協同組合連合会
社団法人 日本果汁協会
日本醤油協会
酒類PETボトルリサイクル連絡会



発行人
PETボトルリサイクル推進協議会

〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町
1-4-3 日本橋MIビル2階
TEL 03-3662-7591
FAX 03-5623-2885
<http://www.petbottle-rec.gr.jp>

ご挨拶



PETボトルリサイクル推進協議会 理事
PETボトル協議会 専務理事
西出 順一

1998年4月、PETボトル推進協議会およびPETボトル協議会に着任しました。よろしくお願ひ致します。97年4月の「容器包装リサイクル法」施行以降、市町村のPETボトル分別収集が進み、収集率は施行前の2.9%が、施行後の97年は9.8%、98年には16.9%と軌道に乗ってきました。今後は集まったものの再利用・再商品化事業、特に再利用品の販売・消費が最重要課題となります。再利用品として、繊維製品はシャツ、作業服、制服、靴下などが、シート製品は緩衝材、果物用パッケージ、インキ缶、文房具などが、成形品の代表は洗剤用ボトルですが、最近、各種用途の箱、ケースなども作られるようになってきています。今後も会員の皆様とともに再利用品の拡充に、また新製品の開発、特に食品用容器への再生利用について研究開発に努めていきたいと思ひますので、ご協力の程よろしくお願ひします。

PETボトルリサイクル推進協議会の
会員を紹介します。

酒類PETボトルリサイクル連絡会

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-10 丸善ビル7F
(日本蒸留酒造組合内)
TEL:03-3281-5316 FAX:03-3281-5310

「酒類PETボトルリサイクル連絡会」は、甲類焼酎などを製造する酒類製造業者で組織する「日本蒸留酒造組合」に加盟する企業のうち、PETボトルを使用して、主に甲類焼酎を製造・販売する企業6社で、平成6年6月にスタートし、現在は計11社で組織しています。

当連絡会の目的は、文字通り「PETボトルのリサイクル推進」であり、酒類業界を代表して、PETボトル関連業界とともに、PETボトルのリサイクルを推進してきました。

当連絡会の母体であります「日本蒸留酒造組合」については、昭和28年に制定された「酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律（酒類業組合法）」に基づき、甲類焼酎などを製造する組合員84社にて、業界の健全な発展と酒税の保全に協力することなどを主な目的として組織され、日々活動しています。



当組合には、組合活動推進の為の各委員会がありますが、その一つとして、「社会環境問題対策委員会」が設置され、酒類容器のリサイクル推進・適正飲酒の推進など、社会環境問題に対し取り組みを強化しています。

ピュアで洗練された甲類焼酎の容器としてのPETボトルが、来るべく21世紀に向かって、より一層リサイクルしやすいシステム構築を目指し、また併せて、今後とも甲類焼酎が、皆様方に広く親しまれ愛飲され続けまます様、努力致します。

なお、当組合及び甲類焼酎についてより深く知りたい方は、当組合でもホームページを開いておりますので、是非ともご覧下さい。

ホームページアドレス
<http://www.shochu.or.jp/>
ホームページ名
「SHOCHU SQUARE (焼酎スクエア)」

編集後記

PETボトルの分別収集が各地に広がり、容器包装リサイクル法による各関係者の役割分担が順調に機能していると考えられます。一方再生原料の急激な増加により再利用品の用途が充分かという議論も出ています。PETボトルのリサイクルの流れも線から面への拡充が求められているといえます。当「RING」もこの第4号より、縦書きから横書きに変更し、さらなる広がりに対応したいと考えております。皆様の今後のご支援をお願いします。(S)

発行：PETボトルリサイクル推進協議会

〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町1-4-3
日本橋MIビル2階
TEL 03-3662-7591
FAX 03-5623-2885
<http://www.petbottle-rec.gr.jp>



PET BOTTLE RECYCLING

PETボトル再利用品は多用途

PETはボトルだけでなく、繊維、磁気テープ・シート、成形品など多くのものに使われていますが、清涼飲料・しょうゆ・酒類のPETボトルはリサイクルできる容器として材質マークが表示されており、自治体で分別収集されると特定事業者（容器・中身メーカー）の責任で再商品化されます。分別が可能で用途が広いこと、このためPETボトルはプラスチックの中でもマテリアルリサイクルに適している材料です。再生原料として、繊維織物、カーペット、不織布、商品の中仕切り、結束バンド、文具、玩具、家庭用品、回収ボックス、土木資材など多くのものに再び加工されて製品化されています。業界では、分別収集の拡大に備え新たな再利用品の用途開発に取り組んでいます。

事業者によるリサイクル体制の確保

容器包装リサイクル法の施行で弾みのついたPETボトルリサイクルは順調に拡大しています。年々自治体

の分別収集量は確実に増加しておりますが、事業者は国が定める再商品化計画に基づいて、今後も処理能力の拡大、効率的なリサイクル体制に取り組んでいきます。

なお、容器包装リサイクル法の正式名称は「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」で、その名称通り、リサイクルを円滑に推進するため分別収集量とリサイクル能力のミスマッチが起きないようにすることが必要です。市町村では再商品化計画を勘案して分別収集計画を定めることとなっています。



容器包装リサイクル法の完全施行に向けて

2000年(平成12年)4月からはPETボトル以外のプラスチック製容器包装にも「法」が適用されることになる予定です。

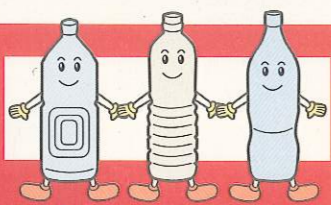
そこで、分別収集する際、材質マークのついたPETボトルとその他のプラスチック容器とを分けて出していただくことになっていくと思われます。軌道にのっているPETボトルリサイクルを維持・継続するため、今後も自治体の分別収集への協力をお願いします。

CONTENTS

優れた資源、PETボトル	PETボトルの再利用品は多用途	1	
各地で収集!	どんどん広がるリサイクル 大宮市・北九州市	2-3	
PETボトル再利用品		4-5	
絵で見る ポリエステル衣料品のできるまで	PETボトル Q&A	6-7	
専務理事挨拶	会員紹介「酒類PETボトルリサイクル連絡会」	編集後記	8

各地で収集!

PETボトルリサイクル



埼玉県 大宮市 では



大宮市がPETボトルのリサイクル事業を始めるにあたって、一番の壁は軽くてかさばるPETボトルの運搬コストが非常にかかるという点であった。そこで生まれた「大宮方式」。市職員の工夫と民間業者の協力のもとで、2つのルートで回収をおこなうシステムが誕生したのである。

まず、1つめは、行政による「行政分別収集ルート」。市内全世帯を対象にステーション収集を行っている。「PETボトルは比重が小さくて、3tの収集車(プレスパッカー車)に詰め込んでも、600kgくらいしか入らなくて運搬コストがすごくかかるんですよ」と大宮市環境部環境企画課の松田主任はいう。特徴としては、びんとPETボトルの混合収集を行っている点で、運搬コスト節減から考えられた方法なのである。PETボトルの比重が小さいのと逆に、びんは比重が大きすぎてプレスパッカー車内部に空間ができてしまう。そこでこの空間を活用し、PETボトルも一緒に運んでしまおうという方法である。

もう1つは、行政分別収集ルートを補完するものとして半年程早くスタートした「自主店頭分別ルート」だ。ごみの減量には、市民の自主的な意識が必要と考えた大宮市では、市民が毎日買物

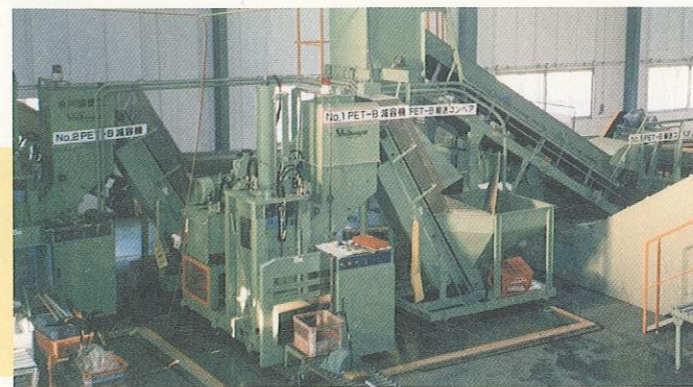
にでかけるスーパーやコンビニエンスストアでの店頭回収が消費者啓発の点から効果的と考えた。しかし最初に問題になったのが、各店舗のストックヤードの広さである。多数の店舗で保管場所がないことから最低でも週3回の回収が必要となり、市による回収ではコストがかかりすぎる。そこで考えられたのは、民間の事業系ゴミの回収業者に回収を依頼し、市が受け入れるという方式である。コンビニなどのごみは、許可された回収業者が週2~3回収し、市のごみ処理施設へ運んでいる。大宮市ではその回収時にPETボトルの分別収集もできないかと考えたのである。話し合いの結果、業者も快くPETボトルの回収を引き受けてくれた。こうして「大宮方式」の特徴ともいえる店舗・回収業者の協力による回収方式が可能となったのである。

回収されたPETボトルは市の東部リサイクルセンターに運ばれ、バールに加工されているが、センター内はとにかく清潔できちんと整頓されており、職員の一生懸命なリサイクルへの姿勢がうかがえた。

大宮市ではPETボトルの再利用品の導入にも積極的で、昨年9月には職員に再利用品の作業着を導入するようになった。この作業着は使えなく



大宮市オリジナルの回収ボックス



PETボトルの減容機(東部リサイクルセンター)

なったらメーカーが引き取り、再度リサイクルされる契約をしているとのことだ。ほかにもさまざまなリサイクル事業に取り組んでおり、市民から回収した古新聞100%から作ったコピー用紙「OM100」は、日本初の市と製紙メーカーが共同開発した再生コピー用紙である。大宮ブランドのこのコピー用紙は白色度70%で、価格もバージン製品と何ら差のない完璧な再生紙に仕上がっている。

大宮市では、市民の自主的なリサイクルへの参加がもっとも重要と考えている。「店頭での回収が始まってから、あきらかに市民の方々の『やる気の提示』があったんですね。行政のステーション収集いつ始まるんですか、という感じで」と松田主任はいう。大宮市の前向きな姿勢は、市民にも充分伝わっている様子が見えがえた。(取材 編集部)

(大宮市環境部 環境企画課 工藤 貴史 課長
松田 圭司 主任)

福岡県 北九州市 では



北九州市は、昭和38年に門司・小倉・若松・八幡・戸畑の5市が合併した、人口102万人を抱える政令指定都市で、1901年の官営八幡製鉄所の開設以来、歴史ある工業の街として栄えたきた。同市の環境行政は、市の基本構想である「北九州市ルネッサンス構想」に掲げる5つの都市像の1つである「緑とウォーターフロントを生かした快適居住都市」を目指し、ごみの資源化・減量化施策や環境国際協力、都市・生活型公害対策などを積極的に展開している。また、平成9年7月には、通産省の「エコタウン事業」の地域承認を受け、現在、廃自動車・廃家電などのリサイクルを行う総合環境コンビナートの構築、実証研究センターでの調査研究などに取り組んでいる。

PETボトルの再商品化事業についても、この取り組みの一つとして位置づけられており、市も出資参画している「西日本ペットボトルリサイクル(株)」(以下、NPR)が平成10年7月に本格的に稼働したところである。NPRは自治体が収集したPETボトルの引き取り・運搬・再生処理加工などを行っており、異物除去・粉碎・洗浄などの工程を経て、最終的にはクリアフレック・ペレットに加工し、これを販売している。

北九州市では、平成9年11月に資源ごみとして従来から収集し

ていたかん・びんに加え、新たにPETボトルの分別収集を開始した。この分別収集の開始にあたり、市民の理解と協力は不可欠であるとの観点から、市内40万世帯への啓発チラシの配布やテレビCM・ポスターの掲示をはじめ、自治会役員や市民団体などを対象に、市環境局職員が地域に入り説明する「環境出前トーク」を155件実施するなど、積極的な市民PRを展開した。また、市が収集したかん・びん・PETボトルは市内2ヶ所にある資源化センターで細かく選別されているが、この作業を社会福祉法人である「北九州市手をつなぐ育成会」に委託しており、環境と福祉という行政の垣根を超えた取り組みが行われている。

計画通り順調なスタートとなった北九州市のPETボトルリサイクルだが、今後大きな課題に取り組もうとしている。まず、



PETボトルの減容機(日明かんびん資源化センター)

1つが再利用品の需要拡大を進め、分別収集量の増加に備えたいということである。「これからはどうやってリサイクルの輪をつなげていくかということなんですよ」と北九州市環境局総務部計画課の植木野さんという。いくらPETボトルを集めても再利用品の需要がなければリサイクルの輪は完結しない。資源循環型社会の構築を目指す北九州市としては、再利用品の購入を市民に呼びかけるとともに、市職員の作業服に再利用品を導入するなど、PETボトルの循環システムを実践している。

2点目は市民の排出マナーの問題である。分別収集がスタートしたばかりとはいえ、洗浄やキャップははずしといったルールが守られていないのが見受けられるようだ。現在、ごみステーションでの排出時の組成調査を行っており、調査結果を参考にしながら、今後も市民の意識啓発に努め、すでに定着しているかん・びんなみのマナーアップを目指している。「これからも、ごみの資源化・減量化に向けて市民の皆さんとともに努力していきます」という植木野さんの言葉はPETボトルの収集から再利用品の利用までを一貫して追求しようとする北九州市の強い決意がうかがえた。(取材 編集部)

(北九州市環境部総務部計画課 植木野 裕 氏)



北九州市職員の作業着(PETボトル再利用品)



分別収集

(にご協力ください)



材質表示マーク
リサイクルできるPETボトルには、ラベル部分やボトルの底にこのマークがついています。

PET

リサイクルできるPETボトルの種類です

飲料用	炭酸飲料、果汁飲料、ウーロン茶、紅茶、コーヒー、スポーツドリンク、ミネラルウォーター、日本茶、麦茶などの容器
酒類用	焼酎、本みりん、洋酒、清酒、などの容器
しょうゆ用	しょうゆの容器

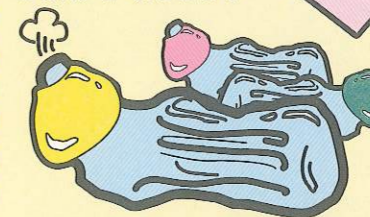
1 キャップをはずしてください。



2 中をすすいでください。



3 つぶしてください。



4 地域のPET収集日に出してください。



分離の難しいしょうゆボトルの中栓などは無理に取る必要はありません。そのまま出してください。

ご紹介します!

PETボトルの再利用品です。

繊維



PETボトルリサイクル推奨マーク



PETボトル 再利用品

ここに紹介している製品はすべてPETボトル協会が認定し、「PETボトルリサイクル推奨マーク」の使用を許可した再利用品です。今回は平成10年度に新しく開発された再利用品の1部を集めました。どんどん増えている再利用品を皆さまに使っていただくことで、リサイクルの輪が完成します。限りある資源を守るため、このマークを目印に積極的なご利用をお願いいたします。

シート

ボトル

その他



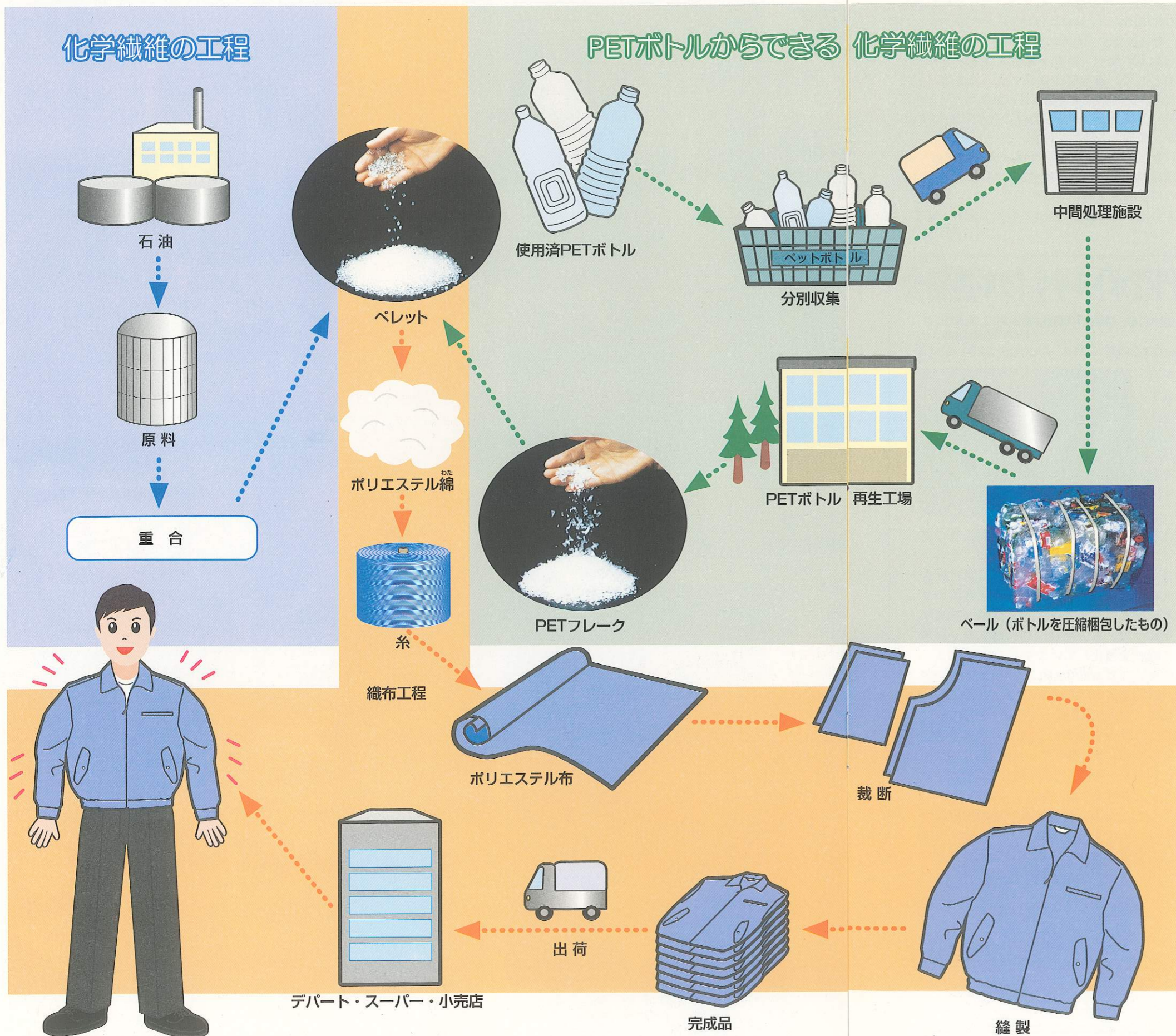
資料提供協力会社名

- | | |
|---------------|----------------|
| ●(株) チクマ | ●(株) 吉野工業所 |
| ●(株) クラレ | ●凸版印刷(株) |
| ●福徳産業(株) | ●大日製罐(株) |
| ●帝人(株) | ●金星製紙(株) |
| ●森下(株) | ●(株) 越谷工業 |
| ●東洋紡績(株) | ●山村商事(株) |
| ●クリーンテックス・ | ●(株) 西武百貨店 |
| ジャパン(株) | ●(株) ミヤゲン |
| ●(株) フジユー | ●リス(株) |
| ●ダイニック(株) | ●古林紙工(株) |
| ●プラス(株) | ●カネボウ合繊(株) |
| ●(株) ヤマプラス名古屋 | ●積水化学工業(株) |
| ●(株) 東京プロダクツ | ●(株) ヒサシ |
| ●協栄産業(株) | ●クリタック(株) |
| ●積水樹脂(株) | ●(株) デイテック |
| ●(株) ライオン事務器 | ●昭石化工(株) |
| ●ゼブラ(株) | ●シノールインテリア(株) |
| ●(株) ウィズウェイスト | ●べんてる(株) |
| ジャパン | ●エニチカテキスタイル(株) |
| ●前田工業(株) | (順不同) |

※ホームページでも紹介されています。http://www.petbottle-rec.gr.jp

ポリエステル衣料品のできるまで

使用済PETボトルから再生された原料（ペレット）は一般の化学繊維（ポリエステル）と同じ材質です。最先端の技術を駆使し、再生PET樹脂にもどされてからは一般の化学繊維と同じ製造工程を通り、加工されて衣料品になります。風合いも着心地もまったく変わりありませんので安心してご利用いただけます。



PETボトル Q&A

Q 企業は、PETボトルのリサイクル推進のために何をしているのでしょうか

A 関係各社は、PETボトルリサイクル推進協議会を設立し、リサイクルしやすい容器の「設計ガイドライン」を定め、大規模再生工場への支援、再利用品の用途拡大を推進しています。さらに、消費者、自治体向けに「広報誌」、「ビデオ」の作成・配布、廃棄物展など幅広い広報活動を展開しています。また、会員各企業では容器包装リサイクル法の義務を果たしながら、再利用品の積極的使用など独自の活動や地域における取り組みに協力しています。

Q PETボトルを出すときはどうすればよいの？

A ごみ処理の仕方は各自治体がその地域に合った最適なものを選択して実施することとなっております。プラスチックは可燃ごみと決められている所と不燃ごみとされている所があり、PETボトルもプラスチックの一つとして、地域で決められたルールにしたがっていただきたいと思ます。また、PETボトルの分別収集が行なわれている所が増えていますが、そのような地域では、材質表示マークのついているPETボトルは、他のごみと分けて出していただくようお願いします。その際、キャップをはずし、洗って、潰して出すよう、ご協力ください。

Q PETボトルについている材質表示マークは何のためにあるのですか？

A 清涼飲料・しょうゆ・酒類のPETボトルは、リサイクルできる容器として材質表示マークが義務づけられています。これらの容器は、1997年より容器包装リサイクル法により自治体が分別収集したものを事業者が再商品化することとなりました。消費者の方がPETボトルの分別収集に出す際は、このマークのついたボトルだけを出すよう、ご協力をお願いします。

